

# Information4

春になると予防をスタートするフィラリア症  
フィラリア症は蚊から感染します。  
今回はフィラリア症についてのお話。

## <フィラリアのライフサイクル>

蚊が感染犬を吸血  
蚊の体内にマイクロフィラリア(mf)を  
取り込む



フィラリアのライフサイクルは途絶えません。  
駆除対象期間を超え成虫になると薬では駆除できなくなります。

感染してしまうとできることが限られてきます！  
近年は、ノミマダニの観点も含め**通年予防**をされる方も多くいます。

検討してみてもいいかもしれません！



## <フィラリア症の恐ろしさ>

毎年血液検査をしてから投薬がスタートです。



なぜなら、フィラリアのお薬は実は予防薬ではなく**駆除薬**だから！

もしフィラリアに感染している中お薬を飲んでしまうと

血中に存在する大量のマイクロフィラリアに影響し**死に至る可能性**が…

ここ最近では蚊が長く飛んでいるのを見かけます。

蚊の飛び始め 1か月後～蚊がいなくなった後の1カ月まで  
予防期間がおススメ！

フィラリア症の症状は気づきにくく、**症状が出たら既に重症**…

(軽度)

- ・無症状
- ・ときどき咳
- ・運動を嫌が



(中等度)

- ・咳が増える
- ・運動を嫌がる
- ・元気がない
- ・食欲低下
- ・毛づやが悪い

(重度)

- ・運動後に失神
- ・呼吸が苦しそう
- ・持続的に咳
- ・お腹が膨れる
- ・嘔吐 ・咯血

(急性症状:大静脈症候群)

- ・食欲不振
- ・呼吸困難
- ・虚脱
- ・蒼白
- ・血色素尿

寄生しているフィラリアが  
多い場合に  
急性症状として現れます。  
**致死的病態、一刻を争う！**

予防方法はたくさんあります！

投薬が苦手ならおやつタイプや皮膚に垂らす滴下タイプなど

その子に合わせた予防方法を探せるはずですよ。

私たちがしっかりと**予防対策**すれば**命が守れます**。

お困りのことがありましたら、ご相談ください。